



まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和5年12月25日
豊玉中学校だより No. 8

【E-mail】 shimura.osamu@nerima-ky.ed.jp

【URL】 <http://www.toyotama-j.nerima-ky.ed.jp>

長い2学期も本日で終了し、明日から冬休みに入ります。記録的な猛暑と言われた暑い毎日から始まり、一瞬の秋を感じる間もなく、寒い12月になりました。大きな事件や事故なく冬休みを迎えることができたこと、皆様に感謝申し上げます。また2学期は行事も多く、さらに公開授業や個人面談などたくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。

1学期末と同様、通知表を元にご家庭で学習や学校生活についてお話ししていただき、来る3学期に向け心構えを新たにさせていただけるとありがたく思います。また、冬休みはお年玉でお金、初詣等で夜遅くまでの外出等、心配事もあります。お子さんを十分見守っていただきたいと思います。

それでは皆様、良いお年をお迎えください。今後ともよろしく願いたします。

令和5年度終業式

12月25日（月）に終業式が行われました。以下は校長からの生徒たちに向けたメッセージになります。ご一読いただくと幸いです。

<前半省略>

さて今日は「切り替えよう」という話をします。

学校は4月に始まり、3月に終わる年度にしたがって生活し、進級しています。プロ野球選手は2月のキャンプインがシーズンの始まりで、2月が正月などと表現することがあります。そうすると学校は4月が正月なのかもしれませんが、暦でも一般的にも12月が1年の終わり、1月が始まりの正月であることは当たり前です。そこで1年の締めくくりとしてしっかりと振り返りを行ってください。令和5年は皆さんにとってどんな年だったでしょうか。

私にとっては江東区から練馬区へと転勤し、校長となり、日々の生活が大きく変化した年となりました。校長になり、人前で話すことや学校だよりなどで自分の書いた原稿がたくさんの人の目に触れる機会が多くなりました。皆さんにはどう見えているかわかりませんが、今もかなり緊張しながら話をしています。そして、人前で話をする度に「もっとうまく話したい。」と思って落ち込んだり反省したりしますし、学校だよりでも「もっと良い文章を書きたい。」と反省を繰り返しています。そのため様々な場面で、人の話し方をよく観察したり、人の書いた文章をよく読んだりして勉強しています。なかなかうまくいかないものだと自分では思っています。この年になっても「まだまだ勉強し、成長していかなければならない。」と考えています。

では皆さんはこの1年で成長することができたでしょうか。身長が伸びた、定期考査の得点が向上した、成績が伸びた、などが成長です。家族や友人などから感謝されることが多くなった、先生や地域の人から直接「成長した。」と言われた、なども数字で表現できませんが自分の成長が確認、実感でいる場面になります。ぜひ一人一人が振り返りを行い、確認して行ってください。私がまず皆さんにして欲しいのは、いわゆる朝礼での「校長先生の話」や「学年だよりの内容」を思い出してもらって、一つでもできたかどうかを振り返り、確認することになります。

< 中略 >

明日からの冬休み中にでも振り返りを行い、新しい年に向けて目標を立てるときに、ぜひ考え方や行動を切り替えて行って欲しいので、何をどう切り替えて欲しいのか、5つ挙げていきます。

一つ目は「“やらない”を“やってみる”に」いわゆる食わず嫌いをして最初から何事も決めつけることなく挑戦してみてください。

二つ目は「“してほしい”を“してあげる”に」自分がしてもらってうれしいことは他人にしてあげましょう。

一人一人がそう心がけることで生活が豊かになっていきますし、ボランティアの心が養われていきます。

三つ目は「“教えてもらう”を“自ら学ぶ”に」学習でわからないままの内容があったら、すぐ誰かに教えてもらうのではなく、まず教科書、クロームブック、辞書などを活用して調べたり、自分で書いたり、声に出して読んだりして学び直してみましょう。

四つ目は「“なで、どうして”を“どうすれば”に」何かに失敗したとき、通知表の成績を見て成績を上げたいと思ったときなど、原因を追い求めているだけでは先に進むことができません。解決策を考え実行し先に進んでいくことが大切です。

五つ目は「“失敗”を“成長”に」失敗していいんです。うまく行かないことの方が多いいものです。失敗したことを糧に反省し、改善点を見つけ努力していくことが成長へとつながっていくのです。

今日の話は「切り替えよう」という話でした。約2週間という短い冬休みですが、日本の伝統文化に触れ、冬にしかできないことを楽しみ、家の手伝いもたくさんして充実した冬休みにしてください。年明けの1月9日の始業式で元気な姿を見せてください。それでは良いお年を。

< 2 学期終業式校長講話より >

ゆく年くる年～師走に思うこと～

副校長 志村 修

2023年も12月に入り、年の瀬の慌ただしさを身近に感じる頃になりました。

12月というと、学校現場においては、特に3年生で入試や受験等の準備に、気が休まることのない日々を迎えます。12月1日からは三者面談が行われ、3年生は卒業後の進路を視野に入れての意思確認がなされたことと思います。

義務教育のステージと義務教育後（卒業後）のステージでは、期待される姿・求められる姿には大きな違いがあります。入試や受験では、受験科目における成績が求められる現実ではありますが、義務教育後の様々なステージでは、その力だけでは不十分です。主体性・協調性・コミュニケーション力・表現力などの様々な要素が問われます。生徒の皆さんの中には、「教科学習が不得意」という人もいますが、そうであるならば、主体性・協調性・コミュニケーション力・表現力という「より良い人間関係を創り上げるための能力」に磨きをかければよいのではないのでしょうか。写真にある11月28日（火）に行われた2年生の校外学習や12月9日（土）に行われた校内ダンス発表会などは、これらの能力を育成する行事でもあります。このように考えてみると、日々の学校での活動全てが、義務教育後のステージで活躍できる力につながるわけです。

さて、2023年はあと数日で幕を閉じます。

この区切りの時に、一年の自分の姿を振り返り、2024年の新たな幕開けを前向きな気持ちで迎えてほしいと思います。そして3年生、どのような進路に向かうにしても、覚悟をもって次のステージに進んでほしいと思います。エールを送ります。



2年生 校外学習



1, 2年生ダンス発表会における生徒の演技

地域・保護者の
皆様へ

コロナウイルスの脅威が完全に去ったわけではありませんが、12月9日（土）にPTA懇親会も開催することができ、保護者の皆様・地域の皆様と懇談ができたことを大変うれしく思っています。中学校は12月29日（金）から1月4日（木）は学校休務日となっているため、年明けは1月5日（金）から再開となります。なお、始業式は1月9日（火）となっています。

本年も格別のご厚情を賜り、心より感謝申し上げます。皆様良いお年をお迎えください。